

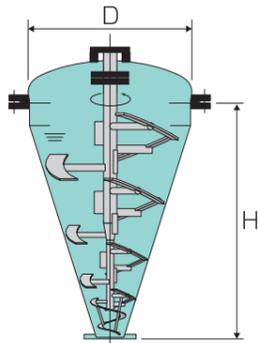
用途

混合、乾燥、濃縮、晶析、ろ過、反応

適用分野

各種化学品、電子材料、医薬品、食料、飼料、廃棄物

標準仕様



設計圧力：FV～0.5MPaG
 設計温度：Max 175℃
 材 料：本体 SUS304
 外套 SS400

高温、高圧の特殊仕様、特殊材料も
 設計製作致します。
 弊社までお問い合わせ下さい。

型 式	PV-10	PV-30	PV-50	PV-100	PV-200	PV-300	PV-400	PV-500	PV-600	PV-800	PV-1000
標準仕込量 ℓ	100	300	500	1000	2000	3000	4000	5000	6000	8000	10000
モータ動力 kW	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	22	30	37	45
翼回転数 rpm	60	45	45	36	36	30	30	30	30	30	30
本体高さ H mm	950	1250	1550	2050	2700	3150	3500	3550	3750	4300	4800
本体最大内径 D mm	700	900	1100	1400	1700	1950	2200	2300	2400	3000	3200

*1 モータ動力は内容物により異なります。
 上記は軽質炭酸カルシウム ($\rho_B=0.6$) を混合させた時の値です。
 *2 回転数は、60Hz、1800rpm時での回転数です。

エンジニアリングサービス

最大仕込量75ℓ、300ℓのPV MIXERをテスト機として準備しております。
 是非ご利用下さい。

株式会社 神鋼環境ソリューション

プロセス機器事業部

東京支社 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目1番1号(住友不動産大崎ガーデンタワー)
 TEL(03)5931-3710 FAX(03)5931-5702

大阪支社 〒541-8536 大阪市中央区備後町4丁目1番3号(御堂筋三井ビル)
 TEL(06)6206-6754 FAX(06)6206-6758

九州支社 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1番1号(新幹線博多ビル)
 TEL(092)474-6565 FAX(092)441-4440

名古屋支店 〒451-0045 名古屋西区名駅2丁目27番8号(名古屋プライムセントラルタワー)
 TEL(052)581-9876 FAX(052)563-2313

本 社 〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号
 TEL(078)232-8018 FAX(078)232-8051

播磨製作所 〒675-0155 兵庫県加古郡播磨町新島19
 TEL(079)436-2517 FAX(079)436-2578

技術研究所 〒651-2241 神戸市西区室谷1丁目1番4号
 TEL(078)992-6500 FAX(078)997-0550

URL <https://www.kobelco-eco.co.jp>

KOBELCO

堅型混合乾燥機

PV MIXER

(特許出願中)



神鋼環境ソリューション

PV MIXER

PV MIXERは、堅型の逆円錐型容器に特殊攪拌翼を組み合わせた高効率な粉体混合乾燥機です。

短時間で均一混合

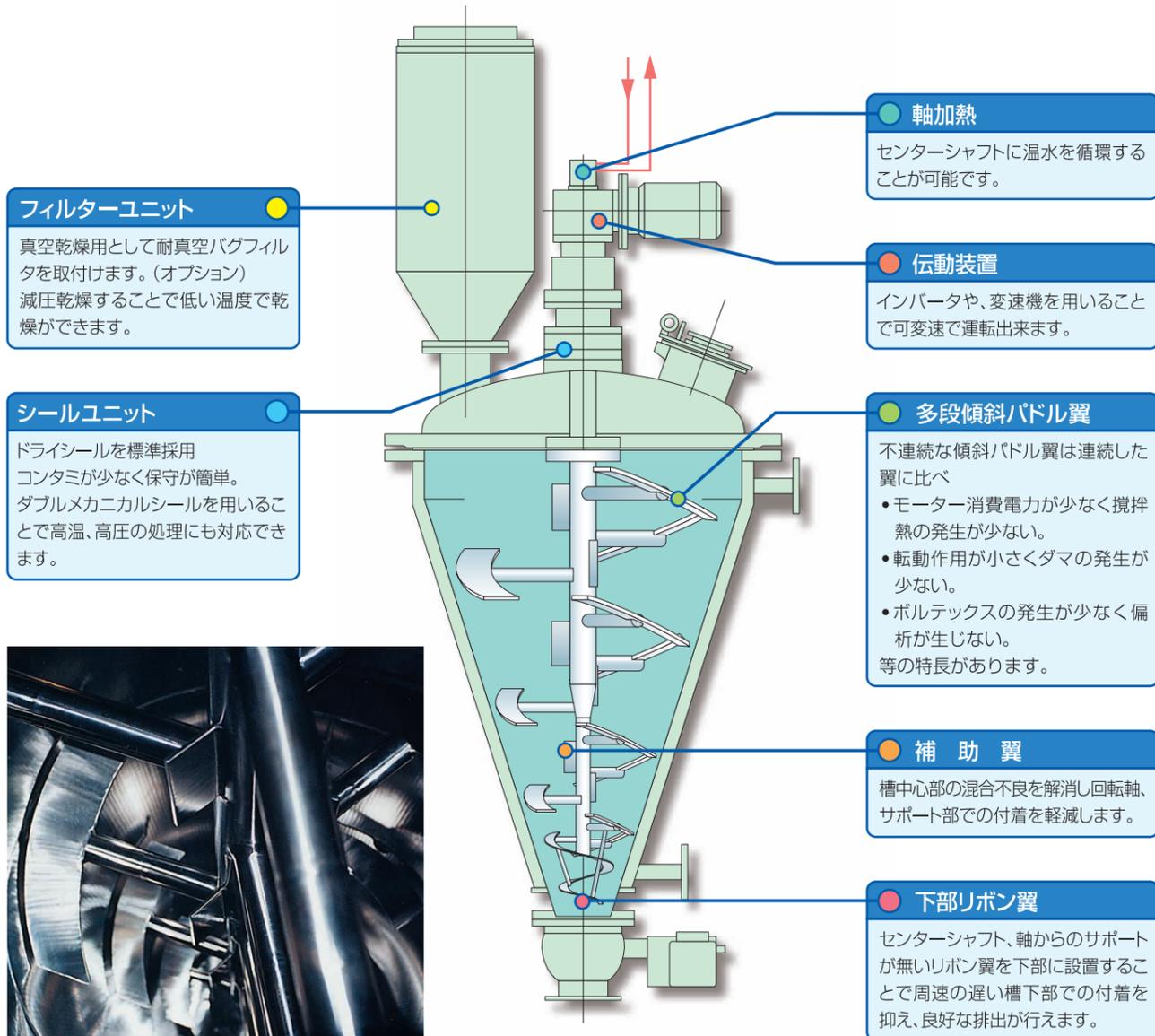
多段傾斜パドル翼による全体的な循環混合に加え、補助翼により回転軸近傍の混合不良を解消し、短時間で精密な混合ができます。
不連続な攪拌翼はボルテックスの発生が少なく比重差、粒径差の大きい混合でも偏析が生じません。

効率のよい乾燥

加熱面での流動状態が良く付着が少ないため伝熱特性が優れています。
翼が不連続なため、転動作用が小さくダマの発生を軽減します。また補助翼は回転軸や翼サポート部での付着を抑え、むらのない乾燥ができます。

多用途

駆動部が缶内にないため高温、高圧条件下での運転が可能であり熟処理機、反応機としてもご使用頂けます。

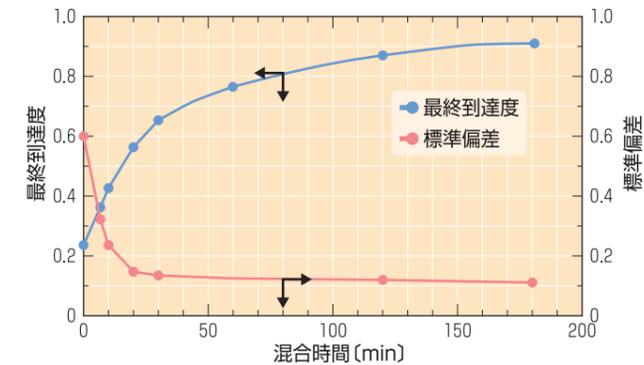


攪拌翼

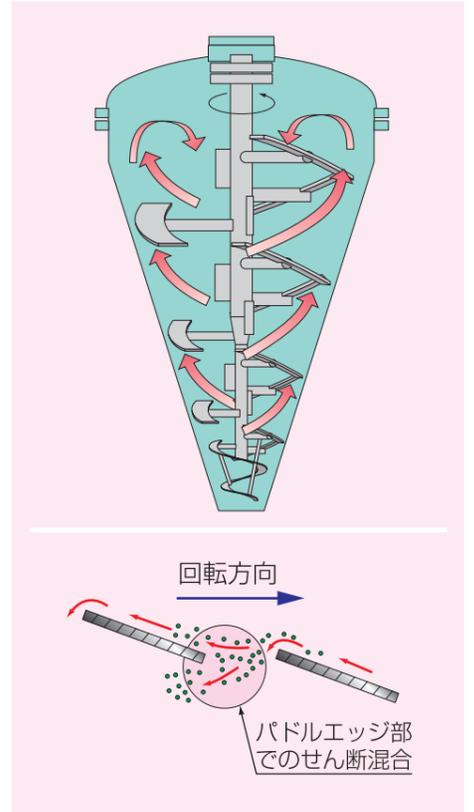
混合原理

攪拌翼の回転により、内容物は缶内壁に沿って円周方向に掻き上げられ、槽上部で折り返し、軸中心部に吸い込まれる流れを形成します。

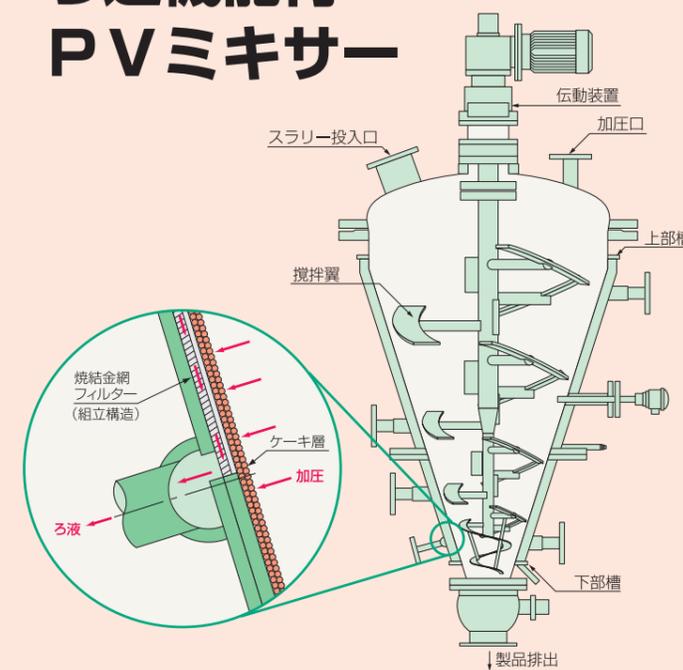
パドル翼先端部で粉粒体にせん断作用を与えることで、処理物は分散混合し、凝集した粉体は解砕され均一に混合されます。



最終到達度：サンプリング粉体の着色度を測定し、完全混合粉体との差の比で表わしたものです。
標準偏差：槽内10カ所をサンプリングし、着色度を測定したときの値です。
試料：軽質炭酸カルシウム 95wt% 弁柄5wt%
仕込量：300L



ろ過機能付 PVミキサー



下部コーン部に焼結フィルターを設置し、ろ過乾燥機としても使用できます。
従来のろ過機と乾燥機の工程を1台で処理でき、設備の簡略化、省スペース化、クロスコンタミの低減を図れます。
また、各工程での製品ロスが少なくなります。



フィルター分解時